

各位

公益財団法人 全日本軟式野球連盟
日本軟式野球用具商工会

新軟式野球ボール（M号）のピッチングマシンでのご使用について

平素は、軟式野球品をご愛用いただき、誠にありがとうございます。

さて、標記の件につきまして、皆様にお願いがございます。現在ご使用されているピッチングマシンで、新軟式野球ボール（M号）を使用される場合は、下記の内容について、事前のご確認をお願いいたします。

新軟式野球ボール（M号）は、現行の軟式野球ボール（A号）と比較した場合、大きさは同じですが、重さが約2g重くなります。軟式野球ボール（B号）と比較した場合、大きさが約2mm大きく、重さが約3g重くなります。

	呼称	大きさ	重さ
新	M号	72 ± 0.5 mm	138 ± 1.8 g
旧	A号	72 ± 0.5 mm	136 ± 1.8 g
旧	B号	70 ± 0.5 mm	135 ± 1.8 g

現在ご使用いただいているホイール式(ローター式)ピッチングマシンは、ボールを投球するためのホイール(ローター)の間隔が、現行の軟式野球ボール（A号及びB号）を使用する設定になっております。

つきましては、新軟式野球ボール（M号）を、現在ご使用いただいているピッチングマシンで使用される場合、下記の注意事項を必ず守ってください。

安全に、新軟式野球ボール（M号）をピッチングマシンでご使用いただくため、ご理解・対応、よろしくお願いたします。

[新軟式野球ボール（M号）のホイール式(ローター式)ピッチングマシン対応に関して]

重要 お守りいただかないと重傷を負う事故につながり危険です。

現行の軟式野球ボール（A号及びB号）と新軟式野球ボール（M号）を混在させてピッチングマシンを使用しないで下さい。ボールのコントロールが安定せず危険です。

現行の軟式野球ボール（A号及びB号）用の設定で、新軟式野球ボール（M号）を使用すると、マシン破損、ボール早期磨耗などの問題が発生することがあります。

現行の軟式野球ボール（A号及びB号）設定で新軟式ボール（M号）を使用する場合は以下どちらかの対応を必ず行って下さい。

① 新軟式野球ボール（M号）用ホイール（ローター）に買い換える。

新軟式野球ボール（M号）用ホイール（ローター）の購入方法につきましては、スポーツ店へお問い合わせ下さい。（2017年10月発売予定）

② ホイール（ローター）間隔の調整を行う。（間隔を広げる調整 有償）

間隔の調整に関しては、お買い上げ頂きましたスポーツ店へご相談下さい。

メーカー・機種により対応が異なります。（間隔調整が出来ない場合があります）

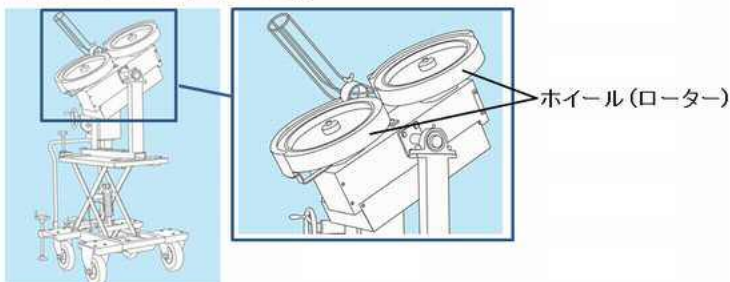
◆ホイール（ローター）間隔の調整を行なったマシンで、新しくM号用ホイール（ローター）に交換する場合は、再度の間隔調整が必要になります。

◆原則、3年以上ご使用いただいていますホイール（ローター）については、ホイール（ローター）の劣化も考慮し、ホイール（ローター）間隔の調整はお受けできません。新軟式野球ボール（M号）用のホイール（ローター）をお買い求めください。

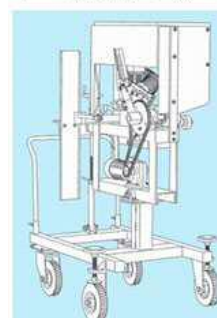
また、他構造のピッチングマシン（アーム式、エア式、等）につきましても、現行の軟式野球ボール（A号及びB号）と新軟式野球ボール（M号）を混在させてご使用いただきますと、コントロールが安定しないことがありますので、ボールを混在させないようにお願いいたします。

<参考>ピッチングマシン例図

ホイール(ローター)式マシン例



アーム式マシン例



エア式マシン例

